

《拓の会ニュース》

Vol.05

■拓の会例会予定（11月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

第1G ■日 時:11月18日(水) 19:00~21:00
■会 場:池田町西部地域コミュニティセンター

■テーマ:『経営指針で描く自社のビジョンと存在意義』
■話題提供者:(株)共同電設 代表取締役 原田 健太 氏

池田地区会との
合同例会

第2G ■日 時:11月4日(水) 19:00~21:00
■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加

■テーマ:『当社の悩み相談』
■話題提供者:(株)あんく 代表取締役 瀬戸 のりこ 氏

終了

第3G ■調整中

第4G ■日 時:11月19日(木) 19:00~21:00
■会 場:本別町体育館・同友会会議室

■テーマ:『外国人雇用の現状について』
■話題提供者:(株)十勝井原牧場 代表取締役 井原 宏和 氏

本別地区会との
合同例会

■拓の会例会報告（10月）

＜第1グループ＞『侃々諤々』グループ 記録:伊藤氏
■日 時:10月21日(水) 19:00~21:00
■場 所:同友会会議室またはZOOM参加 ■参加者:13名
■テーマ:『2代目としての撮影人生』
■話題提供者:野尻写真館 代表取締役 野尻 克昭 氏

【感想・報告】
今回の話題提供者である野尻社長の半生を振り返りながら、笑いの絶えない楽しいお話しをして頂きました。

写真屋さんの昨今事情や事業継承の悩み、お客さんの人生の記念日を形にする仕事の大変さ、失敗の出来ない厳しさ等を感じさせない優しい言葉で、僕らに伝えてくださいました。野尻社長の奥様のことを「外交員」という言葉で表現されていたましたが、人の繋がりでお仕事を持ってきてくれた事、そのお陰で今の野尻写真館があると、感謝の気持ちを込めて述べられていらっしゃいました。

話題の最後で出ましたが、ぜひ「野尻社長の個展」は、期待したいと思います。



＜第3グループ＞ 記録:津田氏
『とかちの観光を考える会』グループ
■日 時:10月19日(月) 18:30~20:30
■場 所:プチ・プレジール ■参加者:5名
■テーマ:『帯広の街中でのコロナの現状を実際に聞き、今後の展望を考える③』

■話題提供者:プチ・プレジール 店主 阿部 誠 氏

【感想・報告】
人気コミック「銀の匙」にも出てくる人気店で、ワインとチーズなど欧風料理のお店です。地元の食材も積極的に利用されており新得の共働学舎さんのラクレットチーズのほか、よつ葉乳業のチーズなどが料理となって提供されるなど十勝の乳製品の魅力を改めて感じました。北の屋台では1時間に一度タイマーをかけてお客様へ換気を促しているとの事で、こちらのお店でもしっかり声かけされていました。お客様に運営側の姿勢を示していくことが大切。と仰っていました。コロナの影響で客数は減ってしまいましたが、休業もしたりしながら、営業再開時は常連様に支えてもらっているとお話頂いたのですが、夫婦2人でやる範囲内でやっているからこそ乗り切れる事ができる、と楽しそうに営業されていた事がとても印象的でした。来店客数、売上を追い求める事が難しくなっている昨今、参考になるお話でした。



＜第2グループ＞『職場環境改善』グループ 記録:小野寺氏
■日 時:10月7日(水) 19:00~21:00
■場 所:同友会会議室
■参加者:6名
■テーマ:『働きやすい社会への挑戦
～リモートだけじゃない、働き方の取り組みの工夫～』

■話題提供者:デジタルグラフィックス(株) 代表取締役 河村 知明 氏

【感想・報告】
2000年にデジタルグラフィックスに入社し、わずか2~3年で代表取締役に就任した河村氏。

「笑顔をつなぐ仕事をしよう」をポリシーとして、お客様や取引先、社員さんに対して、また仕事以外の場でも意欲的に活動をされているお話しをいただきました。社内の環境改善として、社員さんが家族との時間を充実できるよう（特に子育てへの参加）フルフレックスタイム制の導入や在宅勤務・有給休暇取得の推進を実践されているとの事でした。また学生時代から関心があった環境問題とこれからの企業経営の観点からSDGsのお話しもいただき、環境対策として「一人一人が自分にできる事を実行する事が大切」と社内環境の改善と世界の環境対策の両面からのお話しをいただきました。



＜第4グループ＞ 記録:井上氏
『社員が辞めない会社作りを考える』グループ
■日 時:10月15日(木) 19:00~21:10
■場 所:同友会会議室またはZOOM参加 ■参加者:6名
■テーマ:『これまでの振り返りと11月度以降の活動について』
■話題提供者:参加者全員

【感想・報告】
主に11月例会にて実施予定の本別地区会とのコラボについて、進捗と内容及び開催時期の打合せを行った。

- ☆11月例会
①可能な限り多くの方に参加してもらうために、本別町へ訪問する以外にも同友会事務局にてZOOMを繋ぎ2箇所で開催する
②テーマについては『外国人雇用』か『障がい者雇用』
③事務局の方と連携を取る
☆12月例会（帯広畜産大学の学生とのコラボ企画）
①試験の関係で開催は12月上旬、日程の候補を決め、窓口の北村さんへ依頼
②簡単なアンケートを事前に作成し、学生さんへ配布
③例会当日は②を基に例会を進める

上記終了後、時間に余裕があったので、『アンガーマネジメント』のカードゲームを実施。内容は省略するが、例会以外で中々顔合わせが出来ない中、参加者達がそれぞれの人達にどんな印象を持っているか、またどんな考え方をしているのか知ることができた。

